



気仙沼圏域介護職員合同入職式が開催されました

6月7日(金)、気仙沼市錦町にある気仙沼市市民福祉センター「やすらぎ」を会場に、気仙沼圏域介護職員合同入職式が開催されました。この入職式は、気仙沼圏域介護人材確保協議会が、気仙沼圏域の介護施設等に就職した方を対象に、気仙沼市・南三陸町の介護事業所等に入職する新入職員を歓迎するとともに、介護の世界で働く自覚を高め、介護の魅力をPRできる人材になっていただくことを期待し開催したものです。今年で3回目の開催で、22名の参加がありました。

第1部の式典では、主催者や来賓の挨拶、新入職員代表の挨拶に続き、ホヤぼーや、オクトパス君、むすび丸と一緒に記念撮影が行われ、第二部の交流会では、知事メッセージカード贈呈・名刺交換会・グループワークを行い新入職員の交流を図りました。



愛耕幼稚園の皆さんから感謝の言葉をいただきました

プレゼントのメッセージカード



6月11日(火)、市内にある愛耕幼稚園の皆さんが、日頃の感謝の気持ちを伝えに気仙沼保健福祉事務所に来所してくださいました。

「いつもありがとうございます。」と元気いっぱいに挨拶をいただいた後、きれいなお花と素敵なメッセージカードのプレゼント、そして賛美歌を披露していただきました。

たくさんの元気な子供たちとのふれ合いや、園児の皆さんからの感謝の言葉やプレゼントに、職員は心を和ませるとともに、これからの子供たちの健やかな成長を共に願うひとときとなりました。

高次脳機能障害家族交流会を開催しました

高次脳機能障害とは事故や脳血管障害などにより、脳が損傷を受けることで、記憶や行動などの脳の機能に障害がみられ、それまで出来ていたことが出来なくなり、生活しづらくなります。外見からは分かりにくく、【見えない障害】とも言われており、周囲の理解を得ることが難しいため、本人や家族の負担が大きいことがあります。

気仙沼保健福祉事務所では、高次脳機能障害をお持ちの方(疑いのある方を含む)を対象とした家族交流会を年2回開催しています。

6月12日の交流会では、障害についての理解を深め、息抜きの場としてご家族が語り合う場面になりました。第2回目は12月6日に開催します。

9月14日の『宮城県高次脳機能障害リハビリテーション講習会』では、当事者家族の方からの講演と、東北各県の家族会の方からの発表を予定しています。お困りの方や、家族交流会・講習会に興味のある方は、母子・障害班までお問い合わせください。

(お問合せ) 母子・障害班 0226-21-1356



この人に聞きたい!

一般社団法人コ・エル 副代表理事 小林 明美さん

今回は、自らも高次脳機能障害者を支える家族の一人として、この地域に「こんな支援があったらいいな」との思いから、法人を設立し「就労サポートセンターとれいん」「相談支援センターじょいん」「本郷食堂」を開所し、障害のある方々の就労支援を軸に自立した生活が送れるよう活動を行っている一般社団法人コ・エル 副代表理事 小林 明美さんにお話を聞きました。

○「コ・エル」を設立しどのような活動を行っていますか?

「じょいん」ではいろいろな生きづらさをお持ちのご本人、ご家族からの相談に応じて必要な情報や助言を行い、「とれいん」では就労の実現を目指し継続的に

小林明美さん



トレーニングを行い、「本郷食堂」では障害のある方々と雇用契約を結び一定の支援を受けながら働くことができるサービスです。

コ・エルでは利用者さんを『スタッフ』とお呼びして職員は『パートナー』としてスタッフの《気づき》を待ち、本人もご家族も知らなかった可能性を引き出す努力をしています。

○苦労していることは?

2年以内に就労に結びつける今の制度では難しいケースもあります。それでもスタッフが毎日通所

して少しずつ社会性を身に付け変化していく様子や「今日も楽しかった」と書いてくれている日誌を見ると嬉しくなります。

○地元の事業所さんへお願いしたいことは?

ありがたいことに障害のある方への理解を示してくださる地元の企業は多くあります。「コ・エル」での訓練の様子を見てもらい、もっと多くの理解が得られ生まれ育った気仙沼で自立した生活を送れることができるよう願っています。



“手洗い”できれい
になっている?

インフルエンザや感染性胃腸炎などの感染症対策には欠かせない“手洗い”。

あなたは1日に何回手洗いをしますか。
そのうちの何回、「手についた汚れ」を意識して手洗いしているでしょうか。
流れ作業で、ささっと手洗いになっていませんか。

あなたが正しく手洗いを実践できているか確認する方法があります。

それが手洗いチェッカーです。

手洗いチェッカーでは、専用ローションを汚れに見立て、手洗い後に特殊ライトで照らすことによって、洗い残し部分を確認することができます。

手洗いチェッカーは無料で貸出します。
貸出要件の詳細は、当所ホームページをご覧ください。

気仙沼保健所 手洗いチェッカー



(お問合せ) 疾病対策班 0226-22-6662

お知らせ ~南三陸町の生活困窮相談~

宮城県北部自立相談支援センターは、宮城県からの委託により、南三陸町にお住まいの方を対象に、毎週木曜日無料の生活困窮相談を行っています。

隔週木曜日 総合ケアセンター南三陸2階相談室
隔週木曜日 歌津総合支所相談室
時間は午後1時から3時まで

生活費が足りない、就職に自信がないなど様々な生活上の困りごとをお聞きし、生活改善のプランと一緒に考えます。御予約の方が優先になりますので、まずは電話でお問い合わせください。

なお、相談日以外でも電話で相談を受け付けています。

ひとりで悩まずにまずはお話ししてみませんか。

(お問合せ)

宮城県北部自立相談支援センター
0229-25-4517



気仙沼保健福祉事務所情報誌「ふかひれ通信」はこちらから! ↓

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-health/fukahire-top.html>

※ご感想・ご意見お待ちしております。

担当: 気仙沼保健福祉事務所広報委員会

電話: 0226-22-6661 メール: fukahire@pref.miyagi.lg.jp

